

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-SD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神戸須磨物流施設	階数	地上4F.地下1階
建設地	神戸市須磨区弥栄台1-4-1	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域、神戸流通	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,500時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年12月 予定	評価の実施日	2020年10月26日
敷地面積	6,833 m ²	作成者	中山 将
建築面積	4,082 m ²	確認日	2020年10月30日
延床面積	14,030 m ²	確認者	石原 英明



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

環境品質 G

環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み #DIV/0!
③上記+②以外の #DIV/0!
④上記+ #DIV/0!

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べてライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能

Q1 室内環境

Q3 室外環境(敷地内)

LR1 エネルギー

LR2 資源・マテリアル

LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.5

機能性 耐用性 対応性

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.6

生物環境 まちなみ 地域性

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

建物外皮 自然エネ 設備システ 効率的

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

水資源 非再生材料 汚染物質

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 0.0	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 3.0	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 4.0
配慮の概要 0	配慮の概要 0	配慮の概要 既存樹木を残し(一部撤去し新設)、街並みの連続性を損わないようにした。
その他の配慮事項 0		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される